

第20回富山県入札監視委員会の審議の概要

| | | | |
|------------------------------|--|--------------------------|---|
| 開催日及び場所 | 平成25年8月8日（木） 県庁4階大会議室 | | |
| 委員 (委員数：5) (出席数：4) | 委員長代理 中 村 和 之（富山大学経済学部教授） 委 員 大 石 貴 之（弁護士） 委 員 彼 谷 環（富山国際大学子ども育成学部准教授） 委 員 土 開 由 香（税理士） | | |
| 次 第 | 1 開会 2 入札・契約手続の運用状況の報告 ① 富山県の入札・契約制度について ② 平成24年度下半期の入札・契約方式別発注工事の状況について ③ 平成24年度下半期の一位不動入札及び落札率100%入札、平成24年度の一者入札、入札方式別落札率及び総合評価方式の試行結果について ④ 平成24年度の低入札状況及び指名停止等の運用状況について 3 審議工事の抽出結果の報告 4 抽出事案の審議 5 審議結果の報告 6 閉会 | | |
| 審議対象期間 | 平成24年度下半期（同時期に請負契約を締結した工事） | | |
| 抽出事案 | 10件（審議対象工事総件数：979件） | | |
| 一般競争入札 | 3億円以上 | 1件 | （事案1）主要地方道小杉婦中線道路総合交付金針原跨線橋（仮称）上部工その1工事 |
| | 1億円以上 | 1件 | （事案2）富山県立東部高等特別支援学校（仮称）管理教室棟改修工事 |
| | 2千万円以上 | 3件 | （事案3）氷見漁港 漁港機能強化 護岸工工事 （事案4）神通川水系いたち川（赤江川工区）河川総合交付金護岸工工事 （事案5）基幹水利施設 牛ヶ首地区 牛ヶ首用水路第8工区工事 |
| | 指名競争入札 | 4件 | （事案6）一般国道156号道路総合交付金（防災・修繕）舗装補修工事 （事案7）一般県道沓掛魚津線県単独雪寒対策施設消雪配管第3工区工事 （事案8）白岩川水系栃津川 県単独砂防改良 床固工工事 （事案9）予防治山「湯上その2」山腹工事 |
| 随意契約 | 1件 | （事案10）大長谷第二発電所 水車発電機修繕工事 | |
| 委員からの意見及び質問並びに当該質問に対する回答 | 意見・質問 | 回 答 | |
| | 別紙のとおり | 別紙のとおり | |
| 委員会としての意見 | 平成24年度下半期における建設工事に係る入札・契約については、概ね適正に行われていると判断する。 | | |

別 紙

| 意見・質問 | 回 答 |
|--|---|
| <p>○事案1の工事について、低入札となっており、工期を6ヶ月短縮することで経費の節減が可能とのことだが、どのように確認したのか。</p> | <p>低入札価格調査を行い、熟練技術者が多数在籍している県内業者を下請予定業者としていることから、標準的な施工工程と比較して約6ヶ月の工期短縮が可能であり、労務費等の経費の低減が可能と判断した。</p> |
| <p>○事案2の工事について、他に5つの関連工事があるが、どのような考え方で工事を分割しているのか。</p> | <p>受注機会の確保や工期等の理由から、工事を分割して発注している。 本工事では、管理教室棟と実習棟それぞれにおいて建築工事と附帯設備工事に分割して発注したものである。</p> |
| <p>○事案3の工事について、入札参加資格に同種工事（海上工事）の施工実績を加えたことにより、入札参加に制限がかかっている。総合評価で技術力を評価すればどうか。</p> | <p>本工事は台船を使用する海岸工事であるが、総合評価を行っても同種工事の施工実績がない企業が低い価格で入札して工事を落札するおそれがあるため、入札参加資格に同種工事の実績を加えたものである。</p> |
| <p>○事案4の工事について、総合評価の「企業の施工能力」で評価されていない企業が低入札で落札しているが、この企業の施工能力をどのように評価したのか。</p> | <p>直近5年の施工実績や工事成績はないが、ISOの認定を受けていることや技術者数等で施工能力を評価したものである。</p> |
| <p>○事案9の工事について、落札業者以外の入札者も予定価格に近い金額で入札をしているが、要因は何か。</p> | <p>明確な理由は分からないが、本工事の積算歩掛及び労務資材単価は公表されていることから、各業者の入札価格が県の予定価格に近い金額になったのではないかと推察される。</p> |
| <p>○事案10の工事について、随意契約の相手方となりうる製造メーカーの県内代理店は1者だけか。</p> | <p>当該水車発電機製造メーカーの県内代理店で、県の入札参加資格を有する者は1者だけである。</p> |
| <p>○総合評価方式における「企業の地域性・社会性」、「企業の施工能力」及び「配置予定技術者の能力」の各評価項目のバランスはこれでよいのか。</p> | <p>企業の技術力を評価する一方で、除雪や災害対応の面から「企業の地域性・社会性」を評価することも重要と考えている。</p> |
| <p>(その他)</p> | |